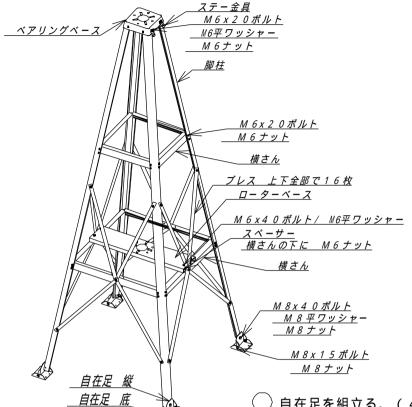
## Nagara Roof Tower NRT-200HD

## 注意書

ルーフタワーを上手に設置し。より安全にご使用いただくために次の点にご注意下さい。 各部品の端面が鋭くなっていますので、怪我に十分ご注意下さい。

- 1,アンテナの搭載はタワーに合ったもので「欲張らず」「無理をせず」過度の荷重がかから ないように配慮して下さい。
- 2 . 設置したルーフタワーの強さは、マストパイプの径や長さ、支線の張り方の良否あるいは 方法によって、大きく変わります。無理をせずに安全性を最優先に考えて下さい。
- 3 . 長いマストパイプを使用して、地上高を高くするときは、通常より小さいアンテナを搭載 し、マストパイプ中央部より上からも支線を張って下さい。(あまり長いマストパイプの 場合、ベアリングやローテーターに負荷がかかり故障の原因になります。)
- 4.支線は年に1~2度、張り具合を調整し、サビや傷など保守を心がけて下さい。 (特に建設直後は支線の緩みが起こることが多いので、数日後に必ず点検して下さい。)
- 5 . ルーフタワーは支線を均一に張るために出来る限り屋根の中央に置き、角度及び張力を 均一にして下さい。
- 6.屋根にかかる荷重を分散したり、足元の状態を良くする為に3.0mm位の板厚の足場板を ルーフタワーの脚部に置き、木ねじ等で、自在足を固定すると良好です。瓦屋根は必ず 板を敷いて下さい。陸屋根等で板を敷かない場合は足元からも支線を張ると安全です。
- 7.陸屋根(平屋根)など平坦な所に設置する場合はベアリングベースだけでなく脚柱中央 又は、足元からも支線を張って固定し、脚部が移動しないようにして下さい。
- 8 . ルーフタワーの建設は高所作業となりますので取付に際しては十分にご注意下さい。



🄇 🕽 自在足を組立る。(4組) M 8 x 4 0 ボルト<sup>≪</sup>>® 自在足 縦 M 8 x 1 5 ボルト

図のように自在足を組み立てます。 組上がった自在足を設置する場所の傾斜を考えて、 「自在足 底」が斜面に合うように方向を考えて、

ーターベースを取付る。 M 6 x 4 0 ボルト M 6 平ワッシャー ローターベース スペーサー

M 6 <u>平ワッシャー</u> M 6 x 2 0 ボルト 平ワッシャーを へ ナット側につける M 6 ナット ブレス521mm ブレス 5 2 1 m m

)ブレスを脚注に取付る 16箇所 )ステー金具を取付る(4個)

ブレス 5 2 1 m m

M 6 x 2 0 ボルト

ブレスは下方向の2枚を下に

横さんに固定して下さい。

上方向の2枚を上側に重ねて、

ベアリングベース M6 x 2 0 ボルト M6 平ワッシャー 160 ステー金具

ルーフタワーの設置場所と支線を張る 位置を確認して、該当するベアリング ベースに取付てあるM6ボルトを外し、 ステー金具を図のように取付ます。

## 組立

組立の際は各ボルト、ナットを強く締めないでガタガタの状態で全体を組み上げて下さい。 全体を組み上げた後、平坦な場所でボルト、ナットの本締めを行って下さい。

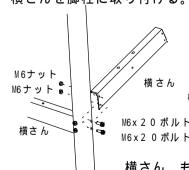
○ ベアリングベースに脚柱を取り付ける。(4本とも)



M6 平ワッシャー

ベアリングベース の内側に脚柱 を入れ、 穴を合わせて、M6x20ボルト とM6ナット M6平ワッシャー を使い組立ます。 M6平ワッシャーはナット側に使います。

横さんを脚柱に取り付ける。(上下4本ずつ)



横さん を脚柱 の内側に配置し、 穴を合わせて、M 6 x 2 0 ボルト と M6ナット を使い組立ます。 M6ナットは横さん側に使います。 横さんのナット側に溝があり、 ナットが嵌るようになっています。

横さんも同様に取り付ける。

本締めと確認

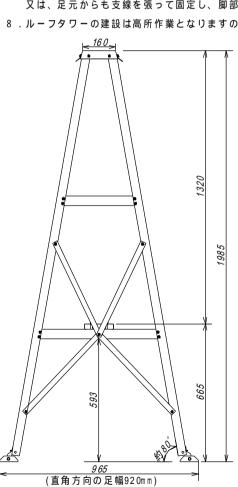
ローターベースを取り付けます。 どちらの方向にも取付出来ます。

脚注に取り付けて下さい。

組立たルーフタワーを水平な場所に置いて、各ネジを本締めします。 自在足は設置場所に置いたときに傾斜に合わせて調整して下さい。 締め忘れの無いように2度3度確認をして下さい。

## 株式会社ナガラ電子工業

〒527-0074 滋賀県東近江市市辺町2876-2 TEL 0748-20-1650 FAX 0748-20-1651 ホームページ ht tp://www.nagara-ant.com



什様 : 寸法は上図参照

重量: 12.2 kg 最大マスト径: 6 3 mm



( )ブレスを横桟に取付る 4カ所

 $M6 \pm v + a$